

ひろしまの緑

発行 公益社団法人広島県みどり推進機構

2025
Vol.106
Oct.



令和6年度林業・環境緑化写真コンクール応募作品

タイトル：「紅葉の季節」

撮影者：川崎 耕作さん（広島市）

目次

災害に強い森林づくりによる「緑の国土強靱化」の 推進に向けて……………	2
みどりづくり活動支援事業報告……………	3
第43回 広島県緑の少年団交流集会（活動発表会） ……	4・5
林業・環境緑化写真コンクール作品募集……………	6
令和6年度 学校環境緑化モデル事業報告 ……	7
広島県緑化ポスター原画コンクール……………	8

 緑の募金

『秋のキャンペーン』

（9月～10月）

ご協力

よろしくお願いいたします

みどり推進機構ホームページ  広島県みどり推進  検索
URL <https://www.green-hiroshima.or.jp>



災害に強い森林^{もり}づくりによる 「緑の国土強靱化」の推進に向けて

一般社団法人 広島県森林協会 会長理事 高垣 廣徳



森林は、木材の供給に加え、生物多様性の保全、土砂災害の防止、水源のかん養等の多面的機能を有しており、私たちの生活と深くかかわっています。近年は、地球温暖化の影響に伴う気候変動による降雨量の増大などで、山地災害や林道被害が頻発化・激甚化しており、地域の基盤である森林を計画的に整備・保全し、災害に強い森林づくりを推進することが急務となっています。

また、2050年ネット・ゼロや地方創生の実現、我が国の社会問題とも言われる花粉症への対応も含め、「伐って、使って、植えて、育てる」森林資源の循環利用を確立する必要があるなど、国内の森林・林業・木材産業においても課題は山積しています。

こうした状況の中、国においては、川上から川下までの総合的な政策を推進し、カーボンニュートラルの実現と花粉発生量の削減を目指すとともに、治山施設の設置等による防災・減災、国土強靱化等を推進することとしており、県では、「2025広島県農林水産業アクションプログラム」に基づき、林業・木材産業における「森林資源経営サイクルの構築」と「森林資源利用フローの推進」、中山間地域における「森林の公益的機能の維持」、防災減災における「山地災害防止に向けた取組」を対策の柱として、様々な施策が展開されています。

当協会では、国及び県で展開されるこれらの森林・林業関係施策を背景に、県・市町からの要請を受け、次年度以

降の計画箇所や集中豪雨による山腹崩壊及び林道施設災害に係る測量・設計の受託事業を実施するとともに、県や市町職員の技術向上を目的とした研修会の開催をはじめ、県民参加の森づくりへの意識啓発を図るための林業専門誌の発行、普及図書の配布、「みどりの集い」の開催等の取組を推進しています。

さらに、学校内の樹木や自然の生き物を題材に、森林インストラクターがクイズラリー形式で行う森林教室の開催や、里山林の整備に向け、森林の生態・役割等に関する基本知識とチェーンソー・草刈機の手入れ・安全対策に関する研修会の開催を支援するなど、森林・林業に関する将来の担い手の育成にも取り組んでいるところです。

未曾有の被害をもたらした西日本豪雨災害から7年が経過し、防災機能と再生可能資源としての森林の価値に対する認識は、より一層高まってきたと感じており、当協会としましては、県民の安全安心と豊かな暮らしを守るため、各種取組を通じて、災害に強い森林づくりによる「緑の国土強靱化」の推進に尽力してまいりたいと考えておりますので、今後とも皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



御領古墳群周辺の森林整備
「御領の古代ロマンを蘇らせる会」

活動を始めたきっかけ

御領山に古墳があることを知ったのは10年ほど前のことです。数の中から続々と古墳の石室がみつかりました。遺跡地図に載っていない場所からもみつかり、市に問い合わせると、全体像は確認できていないということでした。そこで、地域の有志の皆様と分布状況を調べ始め、現在までに1700〜1400年前に造られた240基を超える数の古墳を確認しています。これは日本有数の規模です。



①古墳の丘 (2016)

て、多くの方に地域の宝「古墳」を実際に見ていただきたいという思いから、森林整備に関わらせていただくことにしました。

具体的な活動内容

当会では年間を通して、御領山東西約3km南北約2kmに群集する古墳の分布調査と測量を行い御領古墳群の現状を記録に残す活動をしています。同時に御領古墳群のPR活動のひとつとして、古墳関連イベントの開催や古墳見学ツアーのガイドをさせていただいており、安全に安心して散策していただけるように年間約30回の古墳群周辺の整備活動を行っています。当会会員とSNS等の参加者募集記事をご覧になって参加される方々と、古墳や地域の歴史の話をしながら作業しています。



②高校生による草刈り・探索「地域探求学習」

は、「みどりづくり活動支援事業」に認定していただき、学生や草刈り機を



⑤小学生による「地域学習」

に古墳周



④下御領3-5号周辺作業中

使えない方でも整備に参加できるように、熊手や手鎌等を揃えることが出来まし



③下御領20号草刈り



⑥下御領27号墳

今後に向けて

辺の草刈りを行いました。森林整備をすることで、先人の残した遺跡に触れることができる学びの場となっています。また、市内のある事業所では、研修に御領山での草刈りを取り入れるなど、整備へ参加される方の幅が広がっています。

御領山の御領古墳群、堂々川砂留群、八丈岩、麓には備後国分寺と歴史を伝える遺跡群が存在します。作業している時に、山歩きをされている方に出会うことも多いです。地域の宝を守り、地域の交流の場として、また、学習の場として、御領山を安心して散策していただけるよう、整備活動を続けていきたいと思っています。

山中に広く分布する古墳群周辺の整備活動を継続していくのは簡単ではありませんが、御領山の自然と歴史の素晴らしさを知っていただくことで、その環境を守るための森林整備の必要性を感じ、整備に何らかの形で関わる方が増えるよう、お声掛けを続けさせていただきます。

第43回

広島県緑の少年団交流集会

開催概要

- ・主旨…県内の緑の少年団が一堂に会し、自然に親しみながら、相互の研さん、交流と親睦を図るとともに、自律・友愛・協同・奉仕の心を養うため、交流集会を開催した。
- ・日時…令和7年8月8日（金）
10時40分～15時30分
- ・場所…広島市青少年野外活動センター
（安佐北区安佐町小河内）
- ・主催…広島県緑の少年団連盟
- ・共催…広島県
- ・後援…広島県教育委員会
- ・参加団体…5団体
- ・可部南グリーンズ緑の少年団
- ・莊野緑の少年団
- ・本郷西小緑の少年団
- ・切串緑の少年団
- ・筒賀小学校緑の少年団
- ・参加者数…団員・指導者計71名



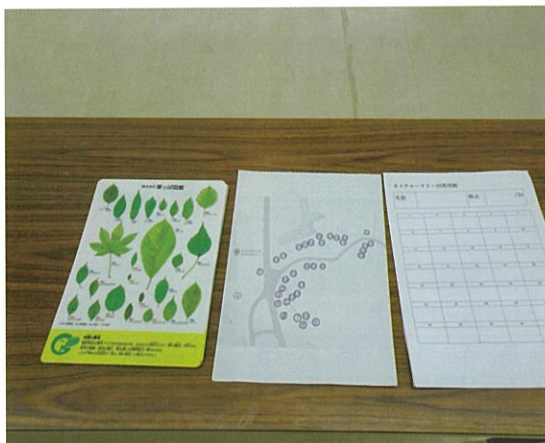
午前中は、森林環境学習として、森

林インストラクターであり、樹木医でもある長井先生の指導による樹木の観察会を行いました。



各個人ばらばらに分かれ樹木の特性を学ぶために、それぞれ樹木に設置された問題に答える形で樹木を観察していきました。一通り設問に対する回答を作成後に、全員で現地を回りながら、長井先生の説明を受けていきました。また途中雨が降り始めたために屋内での説明に切り替えを行いました。

子供たちの感想としては、
○とても難しい。
○時間が足りない。
○探すのが難しい。
があり、次回へ向けての課題や豊富につなげることができました。



クラフト体験教室

小刀を使って竹を削り、竹でブンブンゴマを作る活動です。

小刀を使った創作活動を通じて、創作する楽しさや充実感、手作りの作品を完成させる達成感を味わうとともに、友達の頑張る姿や作品を見ることで友達の良さを知ることが目的としています。

まずは指導者の事前説明を聞いた後にそれぞれグループで制作活動をしました。

また穴を空ける作業では得意な子が率先して作業をするなどそれぞれグループによって役割を決めてブンブンゴマを作っていました。完成したあとは、実際に動かして達成感に浸る子もいました。

最後は削りかす等の始末・掃き掃除を全員で行いました。



農業体験

作物の収穫を中心とした農業体験を行う活動です。

作物の収穫等の農業体験を通じて、農業の喜びを味わうとともに、大変さや課題に触れ、農業に対する理解を深めることを目的としています。

当日は、ブルーベリーを食べた後に、ミニトマトの収穫を体験しました。

ブルーベリーでは制限時間を設けて食べ放題を実施しました。ブルーベリーには、すっぱい味と甘い味があり、その味の違いについて理解している子もいました。

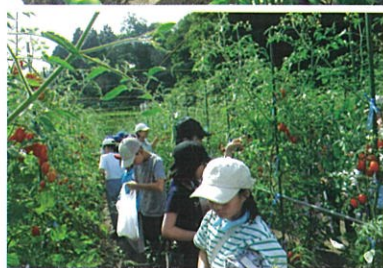
ブルーベリーの食べ放題などは普段体験することがあまりないため子供たちはすごく喜んでブルーベリーを食べていました。

トマトは決められた区画内での収穫を行いました。写真のとおりミニトマトですが実一つ一つが大きく、袋いっぱい収穫を行った子もいました。収穫したトマトは家族で食べるといっている子も居て農業の喜びをぜひ家族の皆さんに伝えていただければと思います。

ブルーベリー食べ放題



トマトの収穫体験



令和
7年度

森林・林業・環境緑化写真コンクール作品募集

森林・林業・環境緑化をテーマにした写真を募集します。

募集期間

令和7年9月1日▶令和8年1月31日

お問い合わせ・送り先

広島県林業改良普及協会

事務局:糸崎(いとざき)

〒730-8511 広島市中区基町10-52 広島県庁林業課内

TEL:082-513-4840

Eメール:hirorin@green-hiroshima.or.jp

■題 材

①県民参加による森林整備やその普及・啓発活動、その成果を示す風景。②県内の林業作業風景(植樹を含む)、林相、山村の民家、森、奇岩、山村の祭り、木造建築、木材の加工、林産物生産などを対象としたもの。③学校・工場・広場などの環境緑化のための植樹作業風景、森林レクリエーション施設などの利用風景などを対象としたもの。写真は、横位置・縦位置のいずれも可、応募点数に制限はありませんが、未発表の作品に限ります。

■応募資格

広島県内にお住まいの方ならどなたでも応募できます。ただし、職業写真家はご遠慮ください。

■応募方法

次のいずれかで応募ください。

・郵送による応募:写真サイズは2L判(12.7cm×17.8cm)

・Eメールによる応募:デジタルファイル(1~5メガバイト程度)
・共通事項:「森林・林業・環境緑化写真コンクール応募票」へ必要事項を記入し、写真とともに送ってください。

■賞および賞品

特選(賞金2万円)2点/入選(賞金5千円)10点/佳作(賞金3千円)若干

■入賞発表

結果は、令和8年4月1日 広島県林業改良普及協会発行の「ひろしまの林業」及びホームページ上にて発表します。

■その他

特選・入選作品は、令和8年度「ひろしまの林業」の表紙に使用します。その他の作品も、県民の緑化意識の啓発、高揚を図るため、林業、環境緑化関係の広報資料として使用します。

応募作品の著作権は、広島県林業改良普及協会に帰属するため、応募作品は返却されません。郵送による応募の入賞者には、ネガ・ポジまたはデジタルデータを提出していただきます。

主催/ (公社) 広島県みどり推進機構・(一社) 広島県森林協会・広島県森林組合連合会・広島県林業改良普及協会

イベント掲示板(10月~12月)

行 事 名	実 施 日	料 金	申込(期限)	内 容
広島県緑化センター	TEL 082-899-2811	広島市東区福田町	http://ryokka-c.jp/	
10月の植物観察会	10/3(金) 10:00~12:00	無料	不要・自由参加	散策路を歩きながら、植物観察。
秋のきのご教室	10/5(日) 10:00~14:00	無料	不要・自由参加	園内で自由にきのこの採集をし、午後から学習室に持ち寄り鑑定。 ※採集用のカゴ持参
スタンプラリー 2025秋	10/11(土)~11/24(日)	無料	不要	広島県緑化センターと広島市森林公園でスタンプを押して景品をゲットしよう。
深まる秋の植物観察会	10/12(日) 10:00~12:00	無料	不要・自由参加	深まる秋を感じながら、園内の植物を観察。
もみじ祭り2025	10/25(土)~11/16(日)	無料 (一部有料有り)	不要	期間中は紅葉クイズラリーやスタンプラリーも開催。県内最大級のオオモミジやハナノキ等…秋を満喫。
第18回こども写生大会	10/19(日) 10:00~12:00	無料	不要・自由参加	園内のお気に入りの場所を自由に絵を描く。※対象:小学生以下 ※画用紙以外の画材持参
つづらふしてカゴ作り	10/26(日) 10:00~14:00	材料費2000円	要予約 先着15作品	作り方の基本を学び、実践。
11月の植物観察会	11/1(土) 10:00~12:00	無料	不要・自由参加	散策路を歩きながら、植物観察。
ネイチャーゲーム	11/3(月祝) 10:00~15:00	無料	不要・随時受付	自然の中で、さまざまな遊びを体験。
自由工作塾	11/3(月祝) 10:00~15:00	無料	不要・随時受付	木の実や木の枝等の自然素材を使い、自由に作品を作る。
松の手入れ(秋)	11/6(木) 10:00~12:00	無料	要予約 先着15名	秋の松の手入れについて学び、屋外にて実践。 ※剪定鋏・手鋸持参
秋の写真教室	11/13(木) 10:00~12:00	無料	要予約 先着15名	植物の写真撮影を学ぶ。※カメラ持参
剪定基本マスター講座	11/24(日祝) 10:00~12:00	無料	要予約 先着15名	剪定の基本を学び、屋外にて実践。 ※剪定鋏・手鋸持参 見学不可
藤ヶ丸トレッキング	11/24(月祝) 10:00~12:00	無料	要予約 先着15名	距離約2kmに挑戦します(やや健脚向け) ※軽食・雨具持参 雨天中止
クリスマスリース作り	12/6(土) 10:00~12:00	材料費800円	要予約 先着30名	リースに関する講義の後、作品作り。 ※作品の直径は40cm以下
第9回ひろしま遊学の森「四季の移ろい」写真コンテスト公開審査	12/12(金) 10:00~12:00	無料	不要・自由参加	公開審査と全作品の講評を実施。 開催場所:広島市森林公園管理センター
冬のバードウォッチング	12/13(土) 10:00~12:00	無料	不要・自由参加	散策路を歩きながら、冬鳥の観察。 ※双眼鏡持参 荒天中止
正月アレンジメントを作ろう	12/14(日) 10:00~12:00	材料費1000円	要予約 先着25作品	松や竹などを使って、お正月アレンジメントの制作。 ※小学生以上対象
常緑広葉樹の見分け方	12/19(金) 10:00~12:00	無料	不要・自由参加	室内にて実物の枝葉を用いて、見分け方についての講義。 ※ループ持参
広島県立中央森林公園	TEL 0848-86-9101	三原市本郷町	http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/	
もみじまつり	11月7日(金)~11月24日(月・祝)	入園料		三景園もみじまつり
あじさいリース講座	11月15日(土)・16日(日)	3500円	予約	三景園のあじさいをリースにして楽しむ
寄せ植え教室	11月30日(日)	4500円	予約	お正月用に楽しみの寄せ植え

吉和小学校150周年緑化事業を終えて ——廿日市市立吉和小学校——

廿日市市立吉和小学校（金原直樹校長）は、廿日市市の北部、中国山地の標高600メートル、山口・島根両県境に位置し、北に十方山、西に冠山がそびえ、山林が98%を占める地域にあります。廿日市吉和地域の産業は、わさび栽培やほうれん草などの高原野菜を栽培する農業、林業、観光業が主に行われています。自然を生かし都市との交流を目的とした、もみのき森林公園・めがひらスキー場・ウッドワン美術館・女鹿平温泉・潮原温泉などの施設があり、季節に応じて県内外からの観光客で賑わっています。

ローソン店頭に設置されている「緑の募金」に寄せられた募金を活用して毎年実施されているものです。

そこで本事業において、桜3本と平戸つつじ36本を植樹し、丸太のベンチ2脚を設置しました。山林が98%を占める地域に育つ児童ではありませんが、木を植える体験をしている児童は少ないため、児童にとって貴重な経験になりました。

令和7年7月30日に開催した完成式典には、株式会社ローソン様、広島県みどり推進機構様をはじめ、吉和小学校150周年記念事業実行委員長、PTA会長などご出席いただき、全校児童で完成を祝うことができました。式典後、児童の書いた感想には、「学校に新しい木を植えて、学校がきれいで心地よくなったような気がしてうれしです。」「学校に木を植えるプロジェクトがあることや、そのための募金があること、これからの募金を積極的にしたいと思いました。」「たくさんの方々から募金をしてくださったという

本校は、全校児童24名の小規模校です。平成21年度より、施設一体型の小中一貫教育をスタートし、義務教育9年間を通じた教育活動の充実に取り組んでいます。令和6年度は、創立150周年の年にあたり、創立記念事業を行いました。これを記念して、公益社団法人 国土緑化推進機構から助成金をいただき、「吉和小学校150周年緑化事業」を実施しました。この学校環境緑化モデル事業は、全国の

ので、木などの緑を大切にしようと思いました。」などがあり、樹木や樹木に対する人々の思いを大切に思う気持ちがあふれていました。

吉和小学校150周年緑化事業後、児童は、昼休憩や大休憩になると、本事業で設置していただいたベンチに腰掛け、自ら植えた樹木を見ながら、友達とおしゃべりをしたり、くつろいだりしました。

リしています。学習で疲れた心と体を癒す場にもなっており、樹木への愛着も一層高まっています。

樹木に囲まれた山村の小学校ではありますが、自ら植樹をした樹木が成長していくことや花を咲かせることを身近に見ることで、木も一生懸命に生きていることを実感させる学びの場となりました。



植樹の様子



植樹の方法を説明していただきました



植樹後の記念撮影



記念式典における植樹



記念式典



記念式典後の記念撮影

令和7年度 広島県緑化ポスター原画コンクール

応募多数の中から 入選作品が決定しました！

次代を担う子供達が、森林の持つ役割、緑を守り育てることの意義・必要性を学び、考えるきっかけとなるよう、広島県緑化ポスター原画コンクールを昭和28年から実施しています。

本年度も、公益社団法人広島県みどり推進機構が、

り推進機構の主催、広島県、広島県教育委員会との共催により開催しました。県内81校から1415人の参加者があり、9月12日に審査会を開催し、次のとおり入賞者が決定しました。

(順不同、敬称略)

◎特選 (広島県知事賞)

◆小学校の部

紺野 日那 (広島市立伴小学校6年)



◆中学校の部

林 万結 (福山市立鷹取中学校3年)



◆高等学校の部

佐藤 羽菜 (広島県立尾道北高等学校1年)



◆特別支援学校の部

藤岡 美優 (広島県立原特別支援学校(崎分教室)高等部1年)



◎入選 (広島県教育委員会賞)

◆小学校の部

多田 いつき (広島市立吉島小学校1年)
内田 旺佑 (福山市立久松台小学校2年)
多田 あさひ (広島市立吉島小学校3年)
江頭 駿志 (広島市立可部小学校4年)
竹野 夢芽 (広島市立伴小学校5年)
藤本 ことは (福山市立湯田小学校6年)

◆中学校の部

城元 心花 (広島市立三入中学校1年)
川村 陸仁 (福山市立鷹取中学校2年)
榎山クレモン健 (広島市立三入中学校3年)

◆高等学校の部

三角 夏星 (広島県立祇園北高等学校2年)

◆特別支援学校の部

杉田 明星 (広島県立立山南特別支援学校高等部1年)

◎佳作 (公益社団法人広島県みどり推進機構理事長賞)

◆小学校の部

浅田 優芽 (東広島市立造賀小学校1年)
森田 智也 (福山市立川口小学校1年)
江崎 まひろ (広島市立伴小学校1年)
田中 善 (福山市立湯田小学校2年)
前田 心平 (福山市立川口小学校2年)
木村 心珀 (呉市立波多見小学校2年)
藤井 ふき (福山市立湯田小学校3年)
山内 あさ (広島市立伴小学校3年)
金石 采樹 (広島市立伴小学校3年)
榎 悠成 (広島市立口田東小学校4年)
下金 一翔 (尾道市立高須小学校4年)
盛谷 大和 (広島市立深川小学校4年)
小野 心花 (広島市立安小学校5年)
高上 杏珠 (尾道市立高須小学校5年)
大西 慶 (福山市立立松台小学校5年)
篠原 優月 (東広島市立小谷小学校6年)
岩谷 晃希 (広島市立日浦小学校6年)

◆中学校の部

木原那乃果 (東広島市立高美が丘中学校1年)
熊田 萌々 (東広島市立高美が丘中学校1年)
澤田 遥斗 (大崎上島町立大崎上島中学校1年)
吉岡 陽香 (大崎上島町立大崎上島中学校2年)
山本 果七 (広島市立瀬野川中学校2年)
公文 晴香 (広島市立城山中学校2年)
梶田 葉那 (広島市立五月が丘中学校3年)
下原 雅人 (広島市立三入中学校3年)

◆高等学校の部

本田 咲来 (広島県立尾道北高等学校1年)
西田 愛莉奈 (広島県立祇園北高等学校2年)

◆特別支援学校の部

江見 真結 (広島県立呉特別支援学校中等部1年)
村上 瑞樹 (広島県立沼隈特別支援学校中等部3年)

公益社団法人 広島県みどり推進機構

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁森林保全課内 TEL082-513-4840
E-mail info@green-hiroshima.or.jp
ホームページ https://www.green-hiroshima.or.jp

●●● 支 部 事 務 局 ●●●

広島市	広島市役所農林整備課内	082-504-2249	安芸高田市	安芸高田市役所農林水産課内	0826-47-4022
広島市	呉市役所農林水産課内	0823-25-3317	江田島市	江田島市役所農林水産課内	0823-43-1642
広島市	竹原市役所建設課内	0846-22-7746	府中市	府中町役場環境課内	082-286-3244
広島市	三原市役所農林水産課内	0848-67-6081	海田町	海田町役場まちデザイン課内	082-823-9634
尾道市	尾道市役所農林水産課内	0848-38-9212	熊野町	熊野町役場農林緑地課内	082-820-5638
福山市	福山市役所農林水産課内	084-928-1033	坂町	坂町役場企画財政課内	082-820-1507
府中市	府中市役所農林課内	0847-44-9159	安芸太田町	安芸太田町役場産業観光課内	0826-28-1973
三次市	三次市役所農政課内	0824-62-6163	北広島町	北広島町役場環境課内	0826-72-7363
庄原市	庄原市役所農林課内	0824-73-1124	大崎上島町	大崎上島町役場建設課内	0846-65-3124
大竹市	大竹市役所産業振興課内	0827-59-2130	世羅町	世羅町役場産業振興課内	0847-22-5304
東広島市	東広島市役所農林水産課内	082-420-0939	神石高原町	神石高原町役場産業課内	0847-89-3337
廿日市市	廿日市役所農林水産課内	0829-30-9148			